

塩尻市 国民健康保険 第2期保健事業実施計画（データヘルス計画） 【中間評価】

①特定健診等計画

関連計画	達成すべき目的	評価指標	初期値			中間評価値	増減	達成度
			H28	H29	H30	R1	H28→R1	H28→R1
			2016年度	2017年度	2018年度	2019年度		
特定健診等計画	医療費削減のために、特定健診受診率、特定保健指導の実施率の向上により、重症化予防対象者を減らす	特定健診受診率60%以上	42.7%	44.8%	45.1%	45.4%	↑	
		特定保健指導実施率76.7%	72.8%	66.2%	67.7%	69.0%	↓	
		特定保健指導による特定保健指導対象者の減少	27.3%	21.8%	19.1%	21.1%	↓	達成

- ・特定健診受診率は「45.1%」で、特定健診が始まった平成28年以降増加を続けていますが、目標値の「60.0%」に届かず、未受診者対策の強化が必要です。
- ・特定保健指導実施率は「69.0%」となっており、平成28年度より減少しています。実施率の向上のため、アプローチ方法の検討及び保健指導内容の充実を図っていきます。

②データヘルス計画 中長期計画

関連計画	達成すべき目的	評価指標	初期値			中間評価値	増減	達成度
			H28	H29	H30	R1	H28→R1	H28→R1
			2016年度	2017年度	2018年度	2019年度		
データヘルス計画 中長期	脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症による透析の医療費の伸びを抑制する	脳血管疾患の新規患者数(千人当たり) 現状値より減少	2.250	2.106	2.381	2.791	↑	
		虚血性心疾患新規患者数(千人当たり) 現状値より減少	2.375	2.787	2.864	2.511	↑	
		糖尿病性腎症新規患者数(年間) 現状値より減少	5人	5人	7人	2人	↓	達成
		中長期・短期 目標疾患医療費計(%) 現状値より減少	23.8%	23.0%	22.0%	22.2%	↓	達成

- ・脳血管疾患及び虚血性心疾患の新規患者数は、増加傾向となっており、重症化予防対策を引き続き行っていきます。
- ・糖尿病性腎症の新規患者数及び中長期・短期 目標疾患医療費は減少しており、目標を達成しています。

### ③データヘルス計画 短期

関連計画	達成すべき目的	評価指標	初期値		中間評価値		増減	達成度
			H28	H29	H30	R1	H28→R1	H28→R1
			2016年度	2017年度	2018年度	2019年度		
データヘルス計画 短期	脳血管疾患、虚血性心疾患、糖尿病性腎症の発症を予防するために、高血圧、脂質異常症、糖尿病、メタボリックシンドローム、等の対象者を減らす	メタボリックシンドローム該当者の割合の減少 男性	24.8%	26.4%	25.9%	26.8%	↑	
		メタボリックシンドローム該当者の割合の減少 女性	8.1%	8.6%	8.6%	8.5%	↑	
		メタボリックシンドローム予備軍の割合の減少 男性	16.1%	14.1%	16.7%	16.1%	→	
		メタボリックシンドローム予備軍の割合の減少 女性	4.1%	4.6%	4.8%	5.0%	↑	
		健診受診者の高血圧者の割合（160/100以上）現状値より減少	3.2%	4.1%	4.2%	4.9%	↑	
		健診受診者の脂質異常者の割合（LDL140以上）現状値より減少	25.9%	26.9%	27.3%	28.4%	↑	
		健診受診者の糖尿病者の割合（HbA1c6.5以上）現状値より減少	7%	7.6%	7.8%	7.1%	↑	
		糖尿病の未治療者が医療機関に受診した人数の増加		66人	65人	45人		
		糖尿病管理台帳の重症者への保健指導実施率の増加		84.2%	94.0%	42.7%		

・メタボリックシンドロームの該当者及び予備軍の割合及び、健診受診者の高血圧者、脂質異常者、糖尿病患者の割合は増加傾向となっています。

また、糖尿病の未治療者の受診者数、糖尿病管理台帳の重症者への保健指導実施率は、平成29年より減少しています。

引き続き、未治療者への受診勧奨及び重症者への保健指導を実施していきます。また、発症予防のためのポピュレーションアプローチも実施していきます。

④保険者努力支援制度

関連計画	達成すべき目的	評価指標		初期値			中間評価値	増減	達成度
				H28	H29	H30	R1	H28→R1	H28→R1
				2016年度	2017年度	2018年度	2019年度		
保険者努力支援制度 短期	がんの早期発見、早期治療	がん検診受診率 (市健康づくり計画H32までの目標値)	胃がん検診 20%以上	13.2%	5.5%	4.8%	4.5%	↓	
			肺がん検診 50%以上	41.4%	6.7%	6.2%	5.5%	↓	
			大腸がん検診 30%以上	22.3%	7.1%	6.0%	6.3%	↓	
			子宮がん検診 32%以上	24.8%	14.3%	14.1%	14.3%	↓	
			乳がん検診 38%以上	30.8%	9.8%	8.4%	8.6%	↓	
	自己の健康に関心を持つ住民が増える	健康ポイントの取り組み実施状況の有無	無						
	後発医薬品の使用により医療費の削減	後発医薬品の使用割合の上昇	66.6%	64.0%	70.0%	72.8%	↑	達成	

- ・がん検診の受診率は、平成28年より減少しています。受診勧奨を実施していきます。
- ・健康ポイントの取り組みは、令和2年からの実施を検討していきます。
- ・後発医薬品の使用割合は、目標値を達成しています。